

**2025/2/8開催 いけんひろば
～こども政策を評価してみよう～**

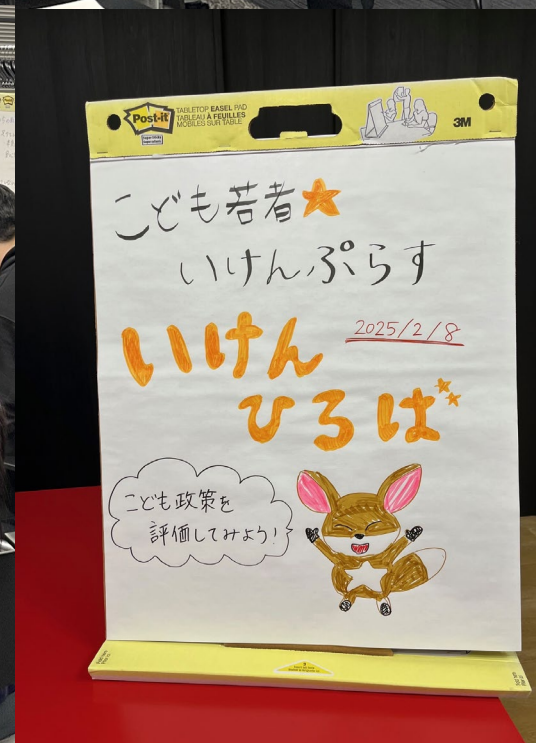
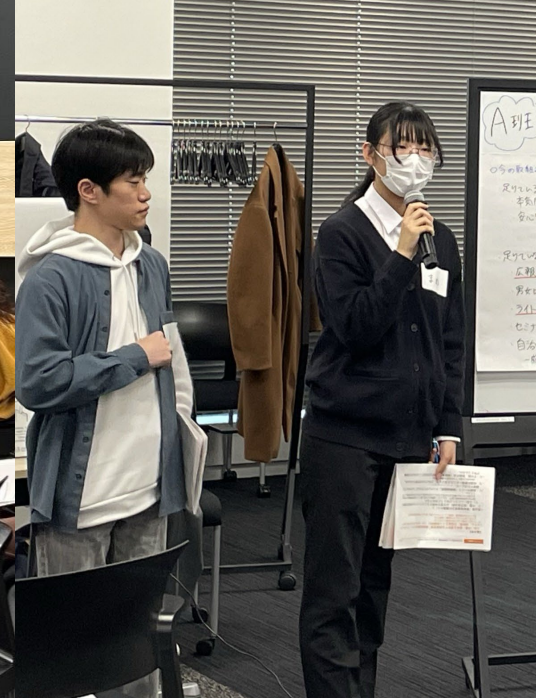
報告資料



テーマ		こども政策を評価してみよう
テーマの説明		「こどもまんなか社会」の実現に当たっては、新しい取組を始める段階だけではなくて、取組がきちんと行われているかをチェックしたり、どうやって取組をより良くするか考えたりするときにも、こども・若者の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。こども家庭庁で行っている「地方自治体による結婚支援」や「障害の有無に関わらず、共に学び、育つ社会づくり」について、“検証・評価”をしてみませんか？それぞれ政策（国の取組）について、このような取組で良いのか、どうすればよりよく変えられるかということについて、話し合ってもらいたいと思います。
日時	事前学習会	1回目：政策評価／EBPMについて学んでみよう <A・B班合同> 1月10日（金）19：00～20：30 2回目：施策について学んでみよう／論点を話し合ってみよう <A班> 1月23日（木）19：00～21：00 <B班> 1月22日（水）19：00～21：00
	いけんひろば当日	2月8日（土）14:00～16:00
テーマ・対象事業		- A班：地方自治体による結婚支援（地域少子化対策重点推進事業） - B班：障害の有無に関わらず、共に学び、育つ社会づくり（地域障害児支援体制強化事業）

目次

① いけんひろばの進め方	…P4
② 地方自治体による結婚支援 ^{けっこん しえん}	…P5
・ 参加者の主な意見	…P6
③ 障害の有無に関わらず、共に学び、育つ社会づくり	…P7
・ 参加者の主な意見	…P8
④ 意見の活用	…P9
⑤ 参加者アンケート	…P10



今回のいけんひろばの進め方

1. 事前説明会を2回実施しました！

- ✓ 「検証・評価」で必要な考え方を学びました
- ✓ 担当課の説明を聴いて、どういう点について話したいか考えてみました
- ✓ 評価シートを使って考えてみました

2. 今回のいけんひろばでは「意見の集約」を目指しました！

- ✓ どうすればより良い施策になるか、話し合っしさくて考えをまとめました

3. 専門家が関わりました！

- ✓ こども家庭庁のEBPMアドバイザーとこども家庭審議会委員しんぎが参加していました

こども政策の検証・評価シート

こどもまんなか
こども家庭庁

テーマ 地方自治体による結婚支援 (事業名：地域少子化対策重点推進事業)

＜検証・評価の観点（例）＞

- ・ こども・若者の皆さんや社会が必要とする取組になっているか？
- ・ 適切な人を対象とした取組になっているか？
- ・ 目的を達成できるやり方になっているか？
- ・ 取組に関する情報が必要とする人に届いているか？ ...など

💡 どうすれば より良い政策に変えられるか？



ひろばで出た 主な意見のまとめ

結婚したいと考えている人たち（特に出会いがなくて結婚できないと考えている人たち）を応援していくために、地方公共団体による上述のような取組を支援していますが、現在の取組を聞いてどう思いますか。「こうしたらよいのではないか」などの考えがあれば、意見を聴かせてください。

- 地方自治体による結婚支援（地域少子化対策重点推進事業）
- 障害の有無に関わらず、共に学び、育つ社会づくり（地域障害児支援体制強化事業）



地方自治体による結婚支援 | 参加者の主な意見

今日の
論点

出会いの場や出会いの機会を提供する結婚支援（結婚支援センター、マッチングシステム、相談員）の取組をより効果的なものにするためにはどのような工夫が必要か？

現行の取組みに足りている、または、足りていないものは？

行政（地方公共団体）の支援を利用することにハードルの高さを感じている人たちにどのように対応するか？

民間サービス（結婚相談所、マッチングアプリなど）とどのように連携すればよい？

参加者の
主な意見

- ✓ ある都道府県が実施したアンケート結果を見ると、民間・行政を問わずライフデザイン等のセミナーに効果を感じている人が少ないと思った。
- ✓ セミナーは開催場所や人員の確保にコストがかかるので、他の取組にも注力したほうが良いかもしれない。

- ✓ 自治体での成功事例があれば、セオリーを整理して自治体間で横展開できると良い。

- ✓ **AIマッチングシステムを実施することは良いが、方法は検討したほうが良いと思う。**
民間と行政のサービスの成果の差分を抽出し、自治体が弱い部分は民間企業と共同で取り組んだり、先行事例を参考とするのが有効では。

ひろばで出た 主な意見のまとめ

- 地方自治体による結婚支援^{けっこん しえん}
(地域少子化対策重点推進事業)
- 障害の有無に関わらず、共に学び、育つ社会づくり^{しえん}
(地域障害児支援体制強化事業)

インクルージョンを実現するために、こども家庭庁では、障害のあるこどもの支援^{しえん}の専門家が、保育所や学校を訪問し、担任の先生などに対してアドバイスする取り組みを行っていますが、どう思いますか？



障害の有無に関わらず、共に学び、育つ社会づくり | 参加者の主な意見

当日の 論点

保育所や幼稚園、学校等がインクルージョンの場になるために、専門職が訪問して、担任や管理職の先生と一緒に話し合ったり、助言を行っている取組について、「良いところ」や「足りないところ」はあるか。また、なぜそう思うか。

「インクルージョンが推進されている」と思う人の割合は、2023年時点で27.2%となっている。
あなたの住んでいる地域で、インクルージョンを進め、「インクルージョンが進んでいる」と思う人の割合を高めるために、「誰に対して」「どんなこと」をした方が良いと思うか。

参加者の 主な意見

- ✓ 管理職や担任の先生は、障害のあるこどもの支援の仕方について知識はあるのはわかるが、**生徒1人ひとりの個性に合わせたサポートをしてほしいと思った。**
- ✓ 病院ではなく、**クラスに馴染めない生徒に対し、学校内でもっと相談にのったり話を聞いてくれたら良いのと思った。**

- ✓ 同級生に発達障害があることを打ち明けたところ、「えっ！」と言われて批判された。
- ✓ インクルージョンが推進されていると思う人を増やすために、**障害があるからという理由で批判されたり、差別されたりすることがないよう、考え方を変えていけばよいと思う。**

資料 2

こども政策の検証・評価事業への こども・若者の参画

～こども政策を評価してみよう～



キクネー

こどもまんなか
こども家庭庁



キクミー

評価事業へのこども・若者の参画

令和6年12月20日
こども家庭審議会
基本政策部会（第15回）
資料1-2

の企画立案（P）だけでなく、検証・評価（C）の
組みを取り入れていくことが重要。

ぶらす」の枠組みを活用し、こども・若者が評価者となり、
議会委員、こども家庭庁E B P Mアドバイザー）の助言・監修
策の検証・評価を行う。
「こどもまんなか実行計画2025」等へ反映させるとともに、
して公表する。

の「こども若者★いけんぶらす」登録者（10名程度）

開催日時：令和7年2月8日（土）14：00～16：00

評価対象事業

事業①：地域障害児支援体制強化事業
事業②：地域少子化対策重点推進事業

評価者
及び有識者

こども・若者 5名程度 × 2チーム ※各チーム1事業を検証・評価

○こども家庭審議会委員：2名（両チームに1名ずつ）

①有村 大士 氏
日本社会事業大学社会福祉学部教授 / 障害児支援部会長
②松田 茂樹 氏
中京大学現代社会学部教授 / 基本政策部会長代理

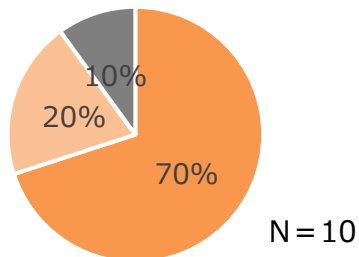
○こども家庭庁E B P Mアドバイザー：1名（両チームで1名）

西尾 真治 氏
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 コンセンサス・デザイン室長

みな
皆さんの意見は、3月27日のこども家庭審議会基本政策部会で
話し合われました。

参加者アンケートの結果

Q：今回の「いけんひろば」に参加して良かったと思いますか？



■ とてもそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

＜参加して良かったと思った人の自由記述を抜粋＞

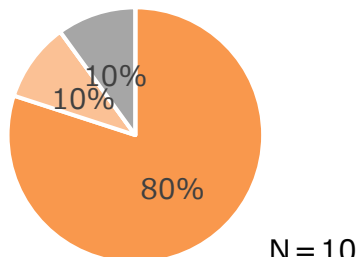
自分の言いたかった意見を全部言うことができた。みんなの意見を聞いて感心した。

様々な年代の方とお話してきたから

初めて参加したのですが、意見をいいあえる場がありましたよかったです

若い世代同士で真剣に政策について議論することができてとても嬉しかったです。自分たちの未来に直結することなので、このような機会はとても有意義なのではと思いました。

Q：今回の「いけんひろば」の議論（事前学習会（第2回）含む）では、自分が言いたいことを言えましたか？



■ とてもそう思う ■ そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

＜「いけんひろば」のテーマが意見を言いやすいと思った理由の自由記述を抜粋＞

テーマが割と身近なものだったため

当事者なので

ファシリテーターの方が暖かく議論を回してくださったことと、参加者同士が尊重しあっている雰囲気を感じたから。



Q：そのほか、今回の「いけんひろば」についての感想を教えてください。

楽しかったです！！

良い経験ができたので、次回も参加したいと思った

参加できてとても良かったです。多くの時間と労力をかけてくださった開催だとひしひと感じました。とても有意義でした。

有意義でした。未成年だからこそ、これからの時代を生きる人たちの価値観について私なりの考えを伝えられていたら幸いです。